

2018年7月11日

報道関係者各位

東急不動産ホールディングス株式会社

ESG投資指数「FTSE4Good Index Series」

構成銘柄に通算9年連続選定されました

東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、社長：大隈 郁仁）は、このたび、ESG投資指数として世界的に認知度の高い「FTSE4Good Index Series」（フィッチャー・フォー・グッド・インデックス・シリーズ）の構成銘柄に選定されました。

「FTSE4Good Index Series」は、ロンドン証券取引所のグループ企業である FTSE Russell 社により開発された株式指標で、環境（Environment）、社会（Social）、企業統治（Governance）の3つの側面から世界各国の大手企業の持続可能性を評価し、総合的に優れた企業を選定するものです。東急不動産株式会社としては2010年から2013年まで連続選定されており、2013年10月の東急不動産ホールディングス株式会社設立後も2014年から5年連続で選定されており、今回で通算9年連続の選定となりました。

**FTSE4Good**

また当社は、「FTSE4Good Index Series」と並ぶ代表的な ESG 投資指数である「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）によって採用されている日本株の3つの ESG 投資指数である「FTSE Blossom Japan Index」、および「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」にも選定されています。今回の「FTSE4Good Index Series」選定にあたっては ESG にかかわる経営課題への当社グループの取り組みが、将来にわたり持続的成長が期待できる企業としての評価をいただいた結果ととらえております。当社グループでは中長期経営計画「Value Frontier2020」の後半期（STAGE 2）として昨年度策定した「中期経営計画 2017-2020」においても「ESG マネジメント」への注力を掲げており、引き続き持続的成長と長期的企業価値の向上に取り組んでまいります。

東急不動産ホールディングスグループのCSRについて

<http://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/csr/>

統合報告書について

<http://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/library/integratedreport/>

